

# 洋野 うしお

学校教育目標 「学びを広げ 自ら問い 高めあう」

洋野町立種市中学校  
令和7年度校報  
第3号  
令和7年5月14日

## 体育祭結団式

体育祭スローガン

### 超戦

～見せつけよう「絆」 広げよう「笑顔」～

4月24日(木)今年度の体育祭結団式が、前半は青軍・紅軍の組団ごと、後半は全体で行われました。組団ごとの結団式では、軍リーダーをはじめとした各リーダーの自己紹介と先生方の自己紹介、そして、それぞれ声出しや応援の一部の練習をしました。自己紹介では、まず最初に3年生のリーダーが意気込みを語り、その後各組団の先生方が個性豊かな紹介や応援メッセージがあり、はじめは緊張が見られた1年生は、2・3年生の盛り上がりと一緒に笑ってしまう楽しい雰囲気となりました。後半の全体集会では、生徒会長三浦悠楽さんから全体スローガンや取組期間中、互いの健闘を称え合い、行事の取組をその後の生活に活かしていくことを確認しました。

昨日13日(火)は体育祭予行練習、本日14日(水)は決起集会、そしていよいよ明日は体育祭本番です。保護者の皆様、地域の皆様、応援をよろしくお願いいたします。



青軍リーダー 三浦悠楽  
副軍リーダー 大井虎牙、岩崎 啓  
青軍応援団長 橋本大翔 軍旗リーダー 上野朱里  
青軍副応援団長 金原虎之介、上大澤佑奈

紅軍リーダー 伊藤絢心  
副軍リーダー 大坪 隼、金澤ゆあ  
紅軍応援団長 大村豪輝 軍旗リーダー 荒沢未来  
紅軍副応援団長 大久保光騎、毛糠 旭

令和7年度

# 種市中チャレンジ目標

生徒と学校・家庭が協働して到達させたい項目ターゲット7

種市中学校では毎年「チャレンジ目標」として、学校と家庭が協働して子供たちの成長を支えるための指標を設定しています。(中学校の「まなびフェスト」)

今年度は、昨年度と同様に生徒の自己肯定感を高めるため、チャレンジ目標のそれぞれの項目を達成できるように学校・家庭の取組を具体的に載せました。一緒に子供たちの成長を支えていけるよう、ご協力をお願いいたします。

## 種市中学校 チャレンジ目標「ターゲット7」

学校の取組	目標 (ターゲット7)	家庭の取組
日常生活や行事において、それぞれの役割を果たすように指導し、愛情をもってできたことを認める。	① 自分には、何かしらの良いところがある <b>70%以上</b>	子どもを観察し、できたことを認め、愛情をもって接する。
生徒の主体的な学びや学習の三要素(見通し、振り返り、学習活動の工夫)を取り入れた授業を行う。	② 毎日の授業が楽しい、わかる、集中している <b>80%以上</b>	学校(授業)の様子やテスト結果等に注目し、励ましを行う。
授業と連動した家庭学習に取り組ませ、積極的に評価する。	③ 計画通りに家庭学習を行い勤勉ノートを出している <b>75%以上</b>	家庭内の学習環境を整え、家庭学習を支援する。
生徒の自主性を重視し、感動のある行事を推進する。	④ 学習、部活動、学校行事等で満足感や感動を得ている <b>90%以上</b>	授業参観や学校行事に参加し、子ども(学校)の様子の把握し励ましを行う。
自己の生き方を考える機会をつくり、体験的な活動を重質させる。	⑤ 夢や希望をもち、将来のことを考えて生活している <b>80%以上</b>	家庭で夢や希望、将来のことを話題にして、共通理解を図り応援する。
生徒一人一人を大切にした教育相談体制を強化する。	⑥ 不安や悩みを打ち明けることができる人(親、友達、先生など)が身近にいる <b>85%以上</b>	子どもの様子を観察し、話に耳を傾け、良き相談相手となる。
集団生活を通して、社会性を学び、主体的な挨拶など規範意識を醸成させる。	⑦ 社会や学校、家庭のルールやマナーを守り、進んで挨拶する <b>95%以上</b>	社会の一員としてのルールを守る指導を行う。

## P T A 役員・P T A 専門委員会のお知らせ

4月19日(土)に行われたP T A総会において令和7年度の役員が以下のように決まりました。P T A活動へのご理解とご協力をお願いいたします。早速ですが、来週20日(火)18時から、P T A専門委員会が開催されますので、専門委員の皆様は参加のほどをお願いいたします。

令和7年度 P T A 役員		
会 長	久保田 昌 照 (3B 蒼 士さん)	
副会長	原子内 雅 史 (3A 星 来さん)	館 野 太 一 (1B 舜 さん)
	吹 切 優 (1A 栞 那さん)	馬 場 美輝彦 ( 校 長 )
監 事	大 道 早 苗 (3A 瑚 夏さん)	橋 本 麻 里 (3A 大 翔さん)